

# ALPS処理水希釈放出設備及び関連施設の 今後のスケジュールと社内検査手順について

2023年06月21日

---

**TEPCO**

東京電力ホールディングス株式会社

# 1. 工事進捗状況と今後のスケジュールについて

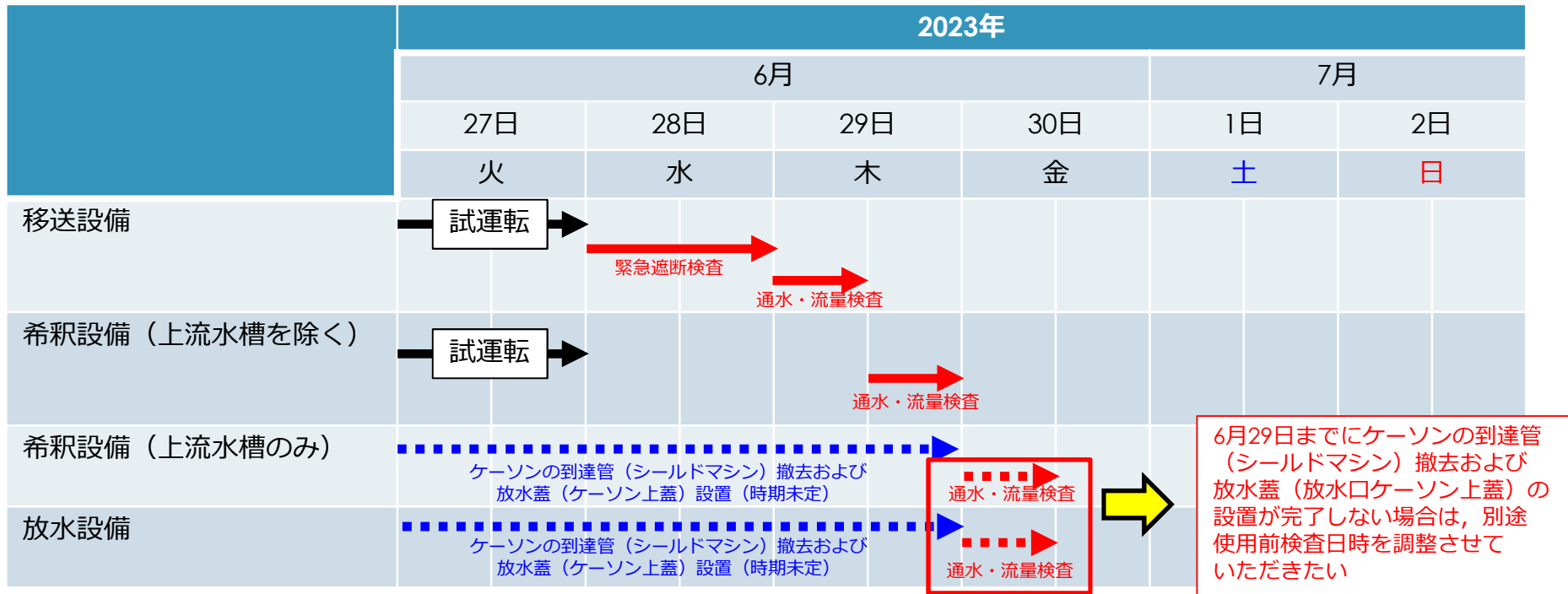
## ■ 工事の進捗状況

2023年6月1日より、試運転を実施しており、2023年6月27日に完了する見込み  
一方で、ケーソンの到達管（シールドマシン）撤去および放水蓋（放水口ケーソン上蓋）の設置については、海上作業となるため、海象条件が整い次第実施する予定であり、完了時期は未定

## ■ 今後のスケジュール

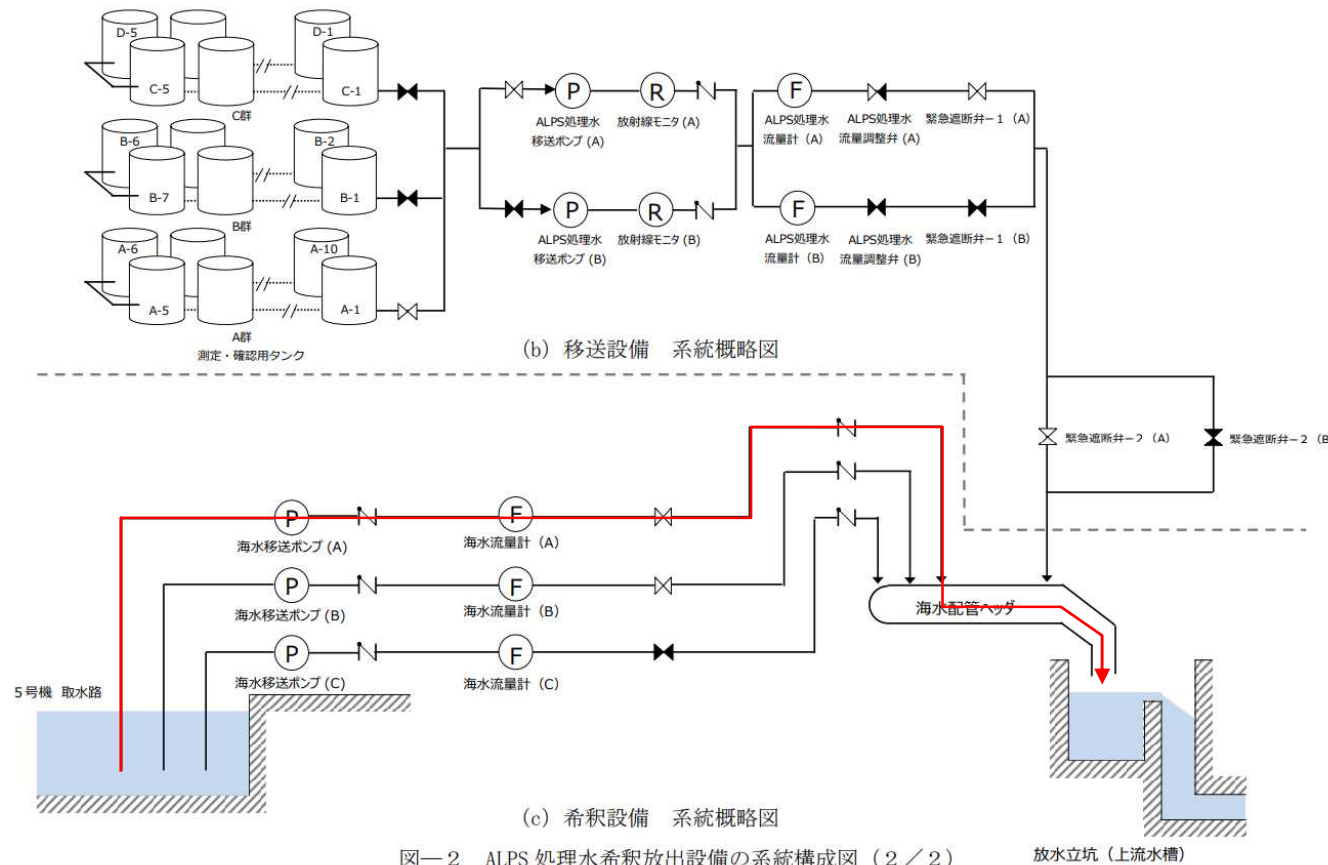
移送設備および希釈設備（上流水槽を除く）については、2023年6月28日から使用前検査を受験させていただきたい。

希釈設備（上流水槽のみ）と放水設備については、2023年6月29日までにケーソンの到達管（シールドマシン）撤去および放水蓋（放水口ケーソン上蓋）の設置が完了した場合、2023年6月30日に使用前検査を受験させていただきたい。



## 2.1 希釈設備（上流水槽を除く）通水・流量確認社内検査手順

- 通水・流量確認は、下図の赤線で示す通水ラインを構成する。系統構成完了後、海水移送ポンプ (A)のみを起動させ、免震重要棟に表示される流量計の流量が7,086m<sup>3</sup>/h以上で通水されていることを確認する。また、ポンプに異音、異臭、異常振動等のないことを確認する。（水源は、5号機取水水路の海水とする。）



図一2 ALPS 処理水希釈放出設備の系統構成図 (2 / 2)

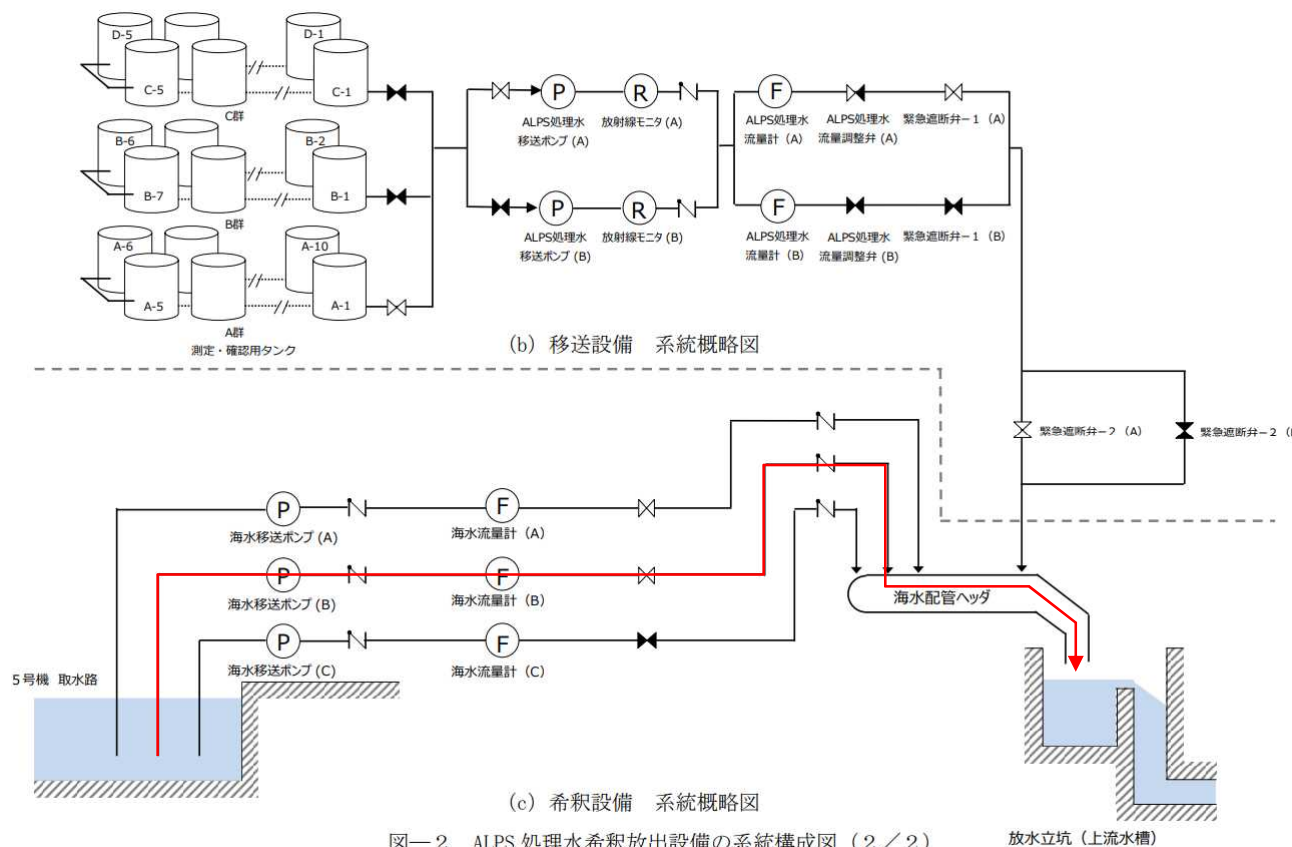
実施計画Ⅱ-2-50-添1-5

海水移送ポンプ(A)の場合の通水ライン

無断複製・転載禁止 東京電力ホールディングス株式会社

## 2.2 希釈設備（上流水槽を除く）通水・流量確認社内検査手順

- 通水・流量確認は，下図の赤線で示す通水ラインを構成する。系統構成完了後，海水移送ポンプ（B）のみを起動させ，免震重要棟に表示される流量計の流量が7,086m<sup>3</sup>/h以上で通水されていることを確認する。また，ポンプに異音，異臭，異常振動等のないことを確認する。（水源は，5号機取水路の海水とする。）

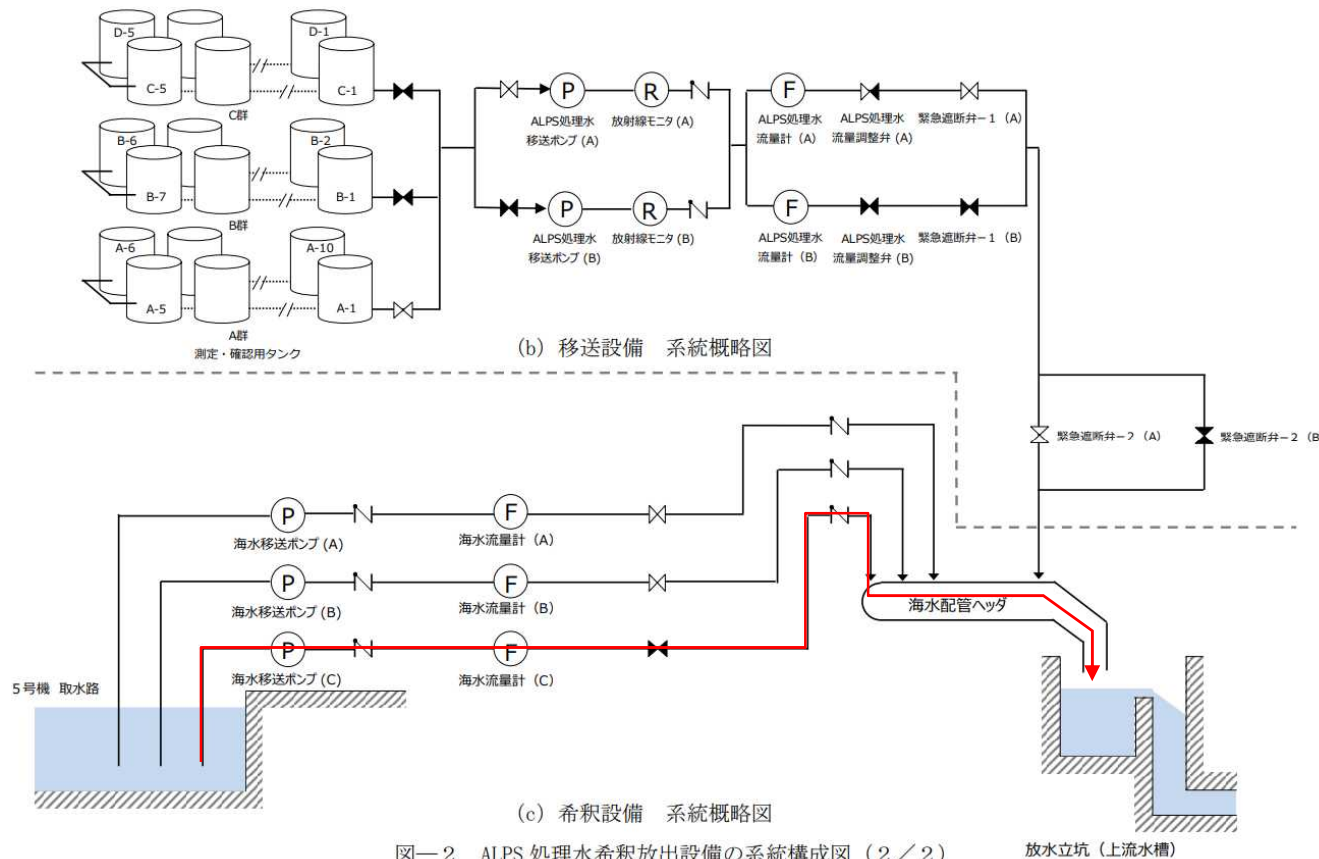


実施計画Ⅱ-2-50-添1-5

海水移送ポンプ(B)の場合の通水ライン

## 2.3 希釈設備（上流水槽を除く）通水・流量確認社内検査手順

- 通水・流量確認は，下図の赤線で示す通水ラインを構成する。系統構成完了後，海水移送ポンプ（C）のみを起動させ，免震重要棟に表示される流量計の流量が7,086m<sup>3</sup>/h以上で通水されていることを確認する。また，ポンプに異音，異臭，異常振動等のないことを確認する。（水源は，5号機取水水路の海水とする。）

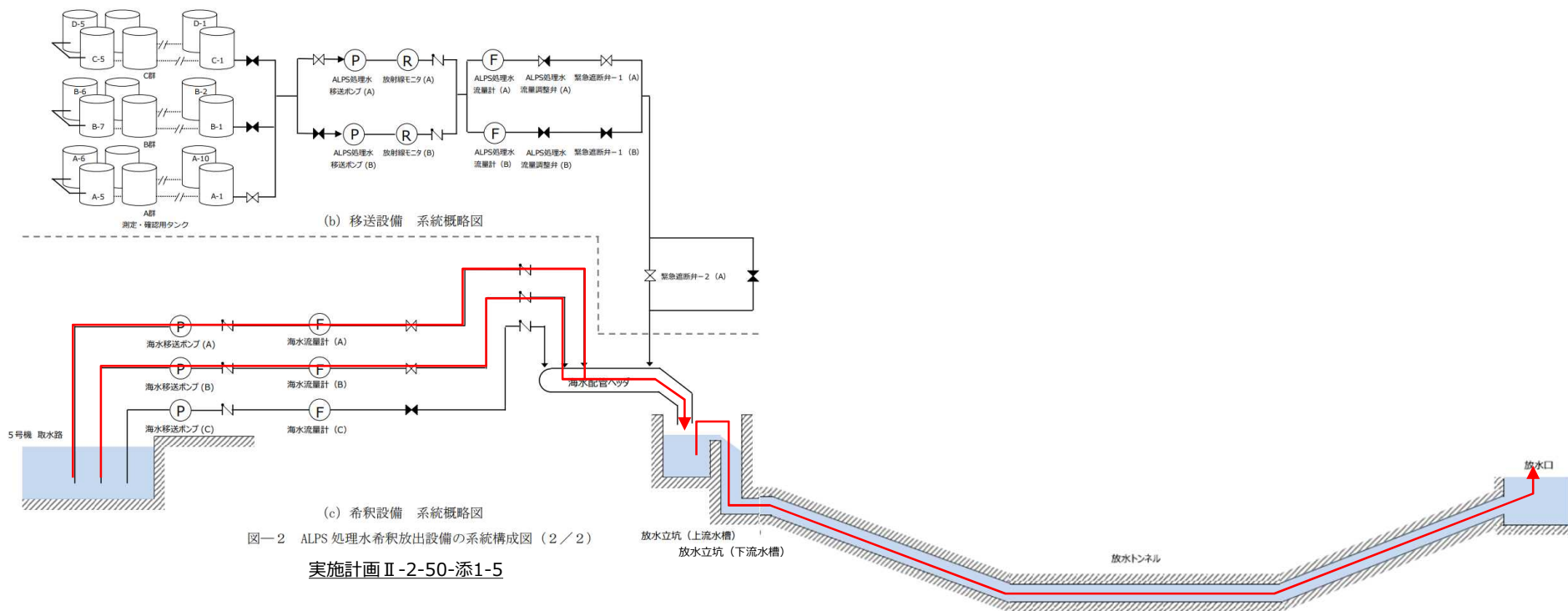


実施計画Ⅱ-2-50-添1-5

海水移送ポンプ(C)の場合の通水ライン

### 3. 希釈設備（上流水槽のみ）および放水設備の通水・流量確認 社内検査手順

- 通水・流量確認は，下図の赤線で示す通水ラインを構成する。系統構成完了後，海水移送ポンプ（A）および（B）を起動させ，放水立坑（上流水槽），放水設備の通水ができることを確認する。（水源は，5号機取水路の海水とする。）



図一 3 放水設備の系統構成図  
実施計画 II -2-50-添1-6

## 【参考】希釈設備，放水設備の当社確認事項について

- II-2-50-添付4-13 表-7-3 確認事項（希釈設備，放水設備）に基づき実施する。

表-7-3 確認事項（希釈設備，放水設備）

確認事項	確認項目	確認内容	判定基準
機能・性能	通水・流量確認	海水移送ポンプを起動し，通水できることを確認する。	ポンプについては，実施計画に記載した容量以上であること。また，異音，異臭，異常振動等がないこと。 配管，放水立坑（上流水槽），放水設備については，通水できること。